



2022年2月発行



特集「なばりのきらきらウーマン」

第11回 えなみ とみ 江南 登美さん

名張できらきら輝く女性へのインタビュー企画・第11回目は、江南さん。中学校の教諭を経て女性として名張市初の校長を務められました。江南さんの前向きで情熱的なお話に胸が熱くなり、行動する勇気が湧いてきます。パワーに溢れた魅力的な方でした！ [（インタビューの内容はこちらです）](#)

男性の性被害

— 被害者は女性だけではない 加害者は男性だけではない —

「男性が性被害に遭うわけがない」そう思っていないですか？

同意のない性的な言動はすべて性暴力です。性暴力は性別・年齢にかかわらず、男性・男の子も被害に遭うことがあります。しかし、「性暴力や性犯罪の被害者は女性で、男性が被害者になるはずがない」というイメージから、声をあげづらい男性被害者がいるため、男性の被害が認知されにくいのです。

「男なのに性被害に遭うわけない」や、「男のくせに情けない」などと言ったり、冗談や笑い話にしたりしていませんか？

あなたのそばに、被害に遭って傷ついている人や、被害を言い出せずに苦しんでいる人がいるかもしれません



男性の性暴力被害者の思いが軽視されてきた背景には、「性差」と「男らしさ」などの固定的なジェンダー観からの偏見や先入観があります。男性被害者ゆえの苦悩があることを正しく知ることが大切であり、無理解や偏見を変えていかなければなりません。

男性の被害は身近な人や夫婦・恋人の間だけでなく、パワハラ、いじめなど社会の中での力関係が絡み合っていることもあります。

【参考・出典】内閣府「[性犯罪・性暴力とは](#)」「[男女間における暴力に関する調査（令和2年度調査）](#)」

NHK「[クローズアップ現代+ 男性の性被害 292人実態調査アンケート結果【vol.131】](#)」

佐藤文香 監修、一橋大学社会学部佐藤文香ゼミ一同 著「ジェンダーについて大学生が真剣に考えてみた」

名張市男女共同参画センター

三重県名張市希中央5番町19番地
Navarie 2階名張市市民情報交流センター内

TEL 0595-63-5336 FAX 0595-63-5326

e-mail danjo-center@emachi-nabari.jp

<https://www.emachi-nabari.jp/j-kouryu/>



「つうしん」
web版はコチラ

ご意見・ご感想をお聞かせください



相談窓口のご案内

性被害に遭った男性の約7割が、誰にも、どこにも被害を相談していない現状があります。男性が被害を訴えることで「男らしくない」とみなされたり、周りの理解や支えを得られなかったり、自身を守れなかったことを責められたりするのではないかとこの恐れから、声をあげることができない方が多くいます。被害者は何も悪くありません。もし、身近な人が被害に遭ったり、相談を受けたりした時は、本人でなくとも周りの方も下記の相談先へ相談できます。

ワンストップ支援センター

#8891 (全国共通番号)

みえ性暴力被害者支援センター よりこ
月～金 10時～17時 (祝日、年末年始を除く)
※上記時間外以外は、夜間休日対応コールセンターにつながります

Cure time (SNS相談)

性別・年齢不問、10か国語対応
毎週月・水・土曜日 17時～21時
被害から時間が経った相談や、心のモヤモヤなど
SNSで相談できます



みえにじいろ相談 性の多様性に関する相談

(三重県男女共同参画センター)
「フレンデみえ」

【電話相談】059-233-1134 (直通)

第1日曜日 13時～19時、第3金曜日 14時～20時

【SNS相談】LINEによるSNS相談

第2金曜日 14時～20時、第4日曜日 14時～20時



男性のための相談 (名張市男女共同参画センター)

【予約・問合せ】0595-63-5336 (予約優先・電話相談可)

第2木曜日 17時～19時



関連図書

『さよなら、男社会』

(尹雄大、亜紀書房、2020年)
著者自らが自身の経験から「社会」とは「男性性」の正体とは何かを問う、当事者研究の書。



『10代から知っておきたい

あなたを閉じこめる「ずるい言葉」

(森山至貴、WAVE出版、2020年)
よく口にする、耳にするけど、もやもやする言葉たちの意味と対処の方法を解説。大人こそ知っておきたい内容だ。

子どもを性犯罪等の当事者にしないための「生命(いのち)の安全教育」



子どもを性暴力の当事者にしないためには、「生命(いのち)を大切にする」、性暴力の「加害者にならない」「被害者にならない」「傍観者にならない」ための教育・啓発が必要です。政府は2020年度から2022年度までの3年間を性犯罪・性暴力対策の「集中強化期間」と位置づけ、教育・啓発の強化にも重点を置いています。

「生命(いのち)の安全教育」は、生命の尊さを学び、性暴力の根底にある誤った認識や行動、また、性暴力が及ぼす影響などを正しく理解した上で、生命を大切にする考えや、自分や相手、一人一人を尊重する態度などを、発達段階に応じて身につけることをめざすものです。

- 幼児期・低学年 「水着で隠れる部分」は、他人に見せない、触らせない、もし触られたら大人に言う、他人に触らないことの指導
- 高学年・中学校 SNS等で知り合った人に会うことなどの危険や被害に遭った場合の対応
- 中学校・高校 いわゆる「デートDV」、性被害に遭った場合の相談先
- 高校・大学 レイプドラッグ、酩酊状態に乗じた性的行為、セクハラ等の問題や、被害に遭った場合の対応、相談窓口の周知
- 特別支援教育 個々の障害の特性や状態等を考慮し、工夫ある適切な指導の実施

なお、2023年度から全国の各学校において「生命(いのち)の安全教育」が開始されます。

【参考・出典】文部科学省「性犯罪・性暴力対策の強化について」「生命(いのち)の安全教育について」内閣府「共同参画」2021年8月号

身近なところから、ジェンダーを考えよう 「男女別名簿」と「男女混合名簿（性別によらない名簿）」のご紹介

「男女別名簿」も「男女混合名簿（性別によらない名簿）」も、どちらも教育現場で使われている名簿です。「男女別名簿」は男子・女子で児童・生徒を分けた名簿で、「男女混合名簿（性別によらない名簿）」とは、児童・生徒全員の名前を50音順に並べる名簿のことです。

「男女混合名簿」は「男女別名簿」と何が違うの？



男女別だと習慣として男子が先になるから「男子が優先、女子は後回し」ということが多くなるけど、性別によって優先順位が決まるのは好ましいこととは言えないよね。性別によって順位をつけないのが「男女混合名簿」なんだよ

「男女混合名簿」はなぜ必要なの？



学校で名簿は頻繁に使われるため、名簿が男女を区別している・していないで大きな違いをもたらすんだよ。「男子が先、女子は後」の男女別名簿は、暗黙の内に子どもたちに「男子が優先、女子は従属するもの」という固定的な性別役割分担意識を植えつけてしまう。名簿だけでジェンダー平等になるわけじゃないけど、「男子だから、女子だから」といった固定観念をなくしていくことにつながるんだよ

【参考・出典】山本（山口）典子「男女混合出席簿は堺市から始まった—その経緯と意義について—」
東京都公立学校教職員組合「そこが知りたい 男女混合名簿 Q アンド A」

つうしん 113号アンケート

つうしんを手にとっていただきありがとうございます。今後の編集のために、ご意見をお寄せください。ご回答いただいた方の中から抽選で2名様に図書カード1000円分を進呈いたします。下記①～⑤の必要事項をご記入のうえ、メール、ハガキ、またはFAXでお送りください。（送料等はお負担ください）

※ ご記入いただいた個人情報は図書カードの発送のみに使用し、当選発表は景品の発送をもってかえさせていただきます。

- ① 記事の内容は参考になりましたか？ (a) 参考になった (b) 参考にならなかった
- ② 「参考になった」を選択された方にお尋ねします。どの記事が参考になりましたか？（複数回答可）
(a) 特集「なばりのきらきらウーマン」(b) 男性の性被害について (c) 相談窓口の案内
(d) 関連図書 (e) 「生命（いのち）の安全教育」(f) 「男女混合名簿」のご紹介 (g) 相談日程
- ③ 興味のあるテーマ、今後読みたいと思うテーマはどれですか？（複数回答可）
(a) 改正介護・育児休業について (b) 男女共同参画に関わる作品紹介 (c) その他 ()
- ④ 特集「なばりのきらきらウーマン」についてご意見・ご感想をお聞かせください。
- ⑤ 113号の記事全体について、ご意見・ご感想をお聞かせください。

★ お名前、年齢、住所、連絡先、つうしんの号数を明記の上、下記連絡先へお送りください。

応募締切は **3月17日 木曜日**（必着）です。

<メール宛先> danjo-center@emachi-nabari.jp 「つうしん 113号アンケート」

<郵送宛先> 〒518-0775 名張市希中央5-19 名張市男女共同参画センター 宛

<FAX宛先> 0595-63-5326



<メールQRコード>

編集後記

2021年度最後の「つうしん」です。手に取っていただきありがとうございました。感想やご意見も聞かせてくださり、つうしんを制作する上でとても助けていただきました！今年度は編集員2人も参加し発行してきました。初めての取組でしたが、いかがでしたか？「この記事面白かったよ」とか、「もっとこんな記事が読みたいな」など、気軽にご意見・ご感想をお聞かせください。来年度も「つうしん」をよろしくお願います！



2022年

相談日程

名張市男女共同参画センター

3月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
			女性のための相談 9:00~12:00		女性弁護士 による法律相談 10:00~12:00 13:00~15:00 女性のための相談 13:00~16:00	
6	7	8	9	10	11	12
	休館日	人権相談 13:30~16:00	女性のための相談 9:00~12:00	男性のための相談 17:00~19:00	女性のための相談 13:00~16:00	
13	14	15	16	17	18	19
	休館日	人権相談 13:30~16:00	女性のための相談 9:00~12:00	メンタルヘルス相談 10:00~12:00	女性のための相談 13:00~16:00	
20	21	22	23	24	25	26
	休館日	メンタルヘルス相談 13:00~16:00	女性のための相談 9:00~12:00		女性のための相談 13:00~16:00	
27	28	29	30	31	●予約電話 63-5336	
	休館日		女性のための相談 9:00~12:00			

4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
					女性弁護士 による法律相談 10:00~12:00 13:00~15:00 女性のための相談 13:00~16:00	
●予約電話 63-5336						
3	4	5	6	7	8	9
	休館日		女性のための相談 9:00~12:00		女性のための相談 13:00~16:00	
10	11	12	13	14	15	16
	休館日	人権相談 13:30~16:00	女性のための相談 9:00~12:00	男性のための相談 17:00~19:00	女性のための相談 13:00~16:00	
17	18	19	20	21	22	23
	休館日	人権相談 13:30~16:00	女性のための相談 9:00~12:00	メンタルヘルス相談 10:00~12:00	女性のための相談 13:00~16:00	
24	25	26	27	28	29	30
	休館日	メンタルヘルス相談 13:00~16:00	女性のための相談 9:00~12:00			

★「女性のための相談」29日（金）は祝日のためお休みです。



女性のための相談

予約優先

電話相談可

毎週水曜日 9:00~12:00 ※祝日の場合は
毎週金曜日 13:00~16:00 お休みです

女性弁護士による法律相談

要予約

面談

毎月第1金曜日 10:00~12:00
13:00~15:00

男性のための相談

予約優先

電話相談可

毎月第2木曜日 17:00~19:00



メンタルヘルス相談(男女共)

要予約

面談

毎月第3木曜日 10:00~12:00
毎月第4火曜日 13:00~16:00

人権相談

要予約

面談

毎月2回 ※詳しくは、名張市人権センター(☎63-0018)へお問い合わせください

Special interview

11

「男女共同参画」とは「自分らしくあること」ではないかと私たちは考えています。男らしく、女らしく、ではなく、ありのまま生き生きと暮らす。そんな風に「自分らしく」人生を歩んでいる地域の女性たちをご紹介します。

え な み と み
江 南 登 美 さん

profile

1938年、名張に生まれ育つ。子どもの頃に戦争を体験。大阪で教員生活、結婚、出産を経験。1974年に名張に戻り、1991年には市内で女性初の校長を務めた。現在も多方面で活動をしている。



「生命の大切さ、人権・平和を守ること」を貫いて

教員時代をふりかえられていかがですか

1961年に新卒で大阪の中学校の国語教諭になり、名張の夫の実家から大阪まで通勤していました。それはそれは大変でした。家事と幼い子の世話をしてからでは始業時間に間に合わず、授乳時間を認めてもらうための活動をしました。

大阪へ転居した後は、保育所や学童保育所(現・放課後児童クラブ)の充実を国や自治体に求める運動、組合運動などの活動をしながら、教職に全力を注ぎました。自分の指導のすべてに一貫していたことは「生命の大切さ、人権を守ること、平和を守ること」でした。

その後、義父母も70歳を超え健康面で不安も出てきたので、家族で名張に帰郷しました。名張へ戻ってきた当時、職員室には「女はお茶くみ」といった家庭内の「妻と夫」の関係が残っていました。同年代の女性教職員同

士で集まって、悩みや困りごとを話し合ったものです。

市内で初の女性の校長になられた時のことを教えてください

私が校長に就いたのは1991年、母校でもある赤目小学校(現・錦生赤目小学校)でした。校長になるには覚悟が要りましたが、教師を続けていく中で思い続けてきた、子どもたちのために学校や教育を変えたいという強い想いで取り組みました。「女性初」ということを、自分より周りが意識し続け、最も神経が疲れた時代でした。学校づくりは教職員やPTA、地域の人たちと一緒に進めていきました。また、子どもと関わりを持って変化に気づくこと、一人一人とのふれあいを大切にすることを心がけていました。改革には抵抗

もつきものですが、子どもたちが素晴らしい成長を見せてくれれば信頼も得られました。

退職後から現在の活動について教えてください

1997年、認知症の義母の介護のために定年より2年早く退職しました。それまで夫が介護をしていましたが、24時間の介護は1人では厳しく、「校長の代わりは後輩がいるが、親を看る代わりは私しかない」と考え介護に専念することにしました。その後、中学校の「心の教室相談員」や民生委員児童委員などの地域活動に携わるようになりました。また1999年に桔梗が丘南小学校で戦争体験の語り部の活動を始めて、今も続けています。そしてフレンテみえ発行の「三重の女性史」編さんに携わり、「三重の女性史研究会」の一員として、主に名張の女性史の聞き書きをしています。



現在に至るまでどうしてそんなに幅広い活動を続けてこられたのでしょうか

小学校3年生の時に日本国憲法が施行され、女性にも選挙権が与えられました。たくさんの女性が立候補し当選したことに、とても感動しました。「男女平等」の意識を強く持って育ってきたことが、原動力の1つになっていると思います。また、戦争時における鮮烈な体験と家族からの影響が、今の生き方の基準にもなっています。

子育てをしながら教員を続けられたのも、校長を務めることができたのも、私一人ではできませんでした。先輩や周りの人たちが支えてくれたことと、支えてくれた人たちの期待に応えたいという思いがあったからです。教諭時代はあらゆる会議で発言し、意見を言ってきました。だから校長になった時、教職員から出た要望や意見を実現するのが私の務めだと考えていました。「だれかのために」が自分の喜びにつながっています。

大切にされてきたこと、これからも大切にされたいことは何ですか？

女性への理解が行き届かない時代から、民主主義が個人にも社会にも浸透し変えられてきた中を生きてきました。今、私ができることは、私自身が体験したことを次の世代へ語り継ぐことです。戦争を知らない子どもたちや世代に伝えていきたい、女性たちの歴史を知ってもらいたい、という思いで活動をしています。

私が子どもの頃から「男女平等」と言われてきていますが、まだまだ平等とはいえません。もっと女性が活躍し輝ける世の中になってほしいと願っています。

何事も一生懸命に取り組み、目の前の人と誠実に話をする中で、自分も相手の方も変わっていけると信じています。真の心の通い合った仲間、隣人として誠実であり続けたいです。

中学時代はソフトボールに熱中しました！今は趣味でゴルフをしています！



* ！ ！ * 見つけた「彼女らしさ」 *

昔より女性の参画は進んだと思うが、女性はもっと主張していいし、活躍してもいいと話す姿に胸が熱くなりました。「私は伝えることしかできない。これからの女性の生き方を変えていくのは、あなたたちだから頑張してほしいです」と謙遜されながら話す江南さんの言葉からは、これからを担う子どもたちと女性たちの活躍を願う強い思いを感じました。